

一般財団法人川崎新都心街づくり財団 令和2年度事業報告

令和2年4月1日～令和3年3月31日



I. 総合報告

しんゆり交流空間リリオスが開業3年目となった。新型コロナウイルス感染症の拡大により、2ヶ月間閉館したが、その後、感染症予防策をとりながら運営を続けた。一般市民の交流スペースの利用がほぼ毎日あり、様々な活動が行われた。また、自主企画事業として、地域の専門家によるワークショップ、地域の演奏家によるコンサート、子ども向けのプログラムを開催し、毎回定員いっぱいの参加があった。カフェは自主運営を続け、店内の市民作家向けレンタルボックスは満席になった。コロナ禍のため様々な制約があったが、地域の文化交流施設としての役割を果たすことができた。

今年度より3か年計画で始まった新百合ヶ丘郊外地域社会調査研究は、大学への委託研究については、新型コロナウイルス感染症の拡大のため各大学の調査研究が滞り、完了時期が来年度に繰り越されたが、財団内部調査研究についてはほぼ予定通り行うことができた。

II. 事業内容

1. 市民交流事業

(1)街づくりに関する資料収集および整備
特になし。

(2)街づくりに必要な環境整備に関する活動

1)麻生落書き消し隊への参画

4/4(土)岡上陸橋の落書き消しを和光大学と共同して実施した。

2)新百合ヶ丘景観形成協議会への参画

7/2(木)総会実施。

11/5(金)再開発が進んでいる調布駅前及びその周辺の景観形成状況を視察した。

3)美化・文化活動の支援

10月 新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアムの駅周辺の美化活動を支援して、ペDESTリアンデッキの植栽の花の苗代を提供した。

(3)文化活動を通じての街づくりの推進

「しんゆり交流空間リリオス」を活用して「しんゆり大学」を開催した。

1)しんゆり子ども大学

コロナ感染対応のため自粛、10月より再開した。

10月17日(土) 英語アニメシアター「ライオンキング」

定員:親子5組、参加:親子3組9名

11月21日(土) 電子紙芝居 世界の都市「ウィーン」

定員:親子7組、参加:親子6組12名

2)大学ワークショップ

4月～9月は東京都市大学林研究室の協力でオンラインワークショップを実施した。

6月13日(土) プログラミング・手洗いダンス 参加7組

9月12日(土) ユーチューバー入門 参加5組

3)大学サロン

新型コロナ感染症拡大のため実施していない。

(4)街づくりを円滑に進めるための「しんゆり交流空間リリオス」の利用

地域の人々の文化活動と交流を支援することを通して街づくりに貢献することを目指した。

1)交流スペースを貸し出し、市民活動を支援した。

子育て中のお母さんグループによる手作り品の販売やワークショップ、エクササイズや手芸のクラス、語学サークル、専門家を呼んだ勉強会、コンサート等様々な利用がなされ、市民の利用件数は248件、利用者数は延2147名だった。

2)レンタルボックスを設置し、地域の手作り作家に作品を発表する場を提供した。

利用作家数は延30名。

3)こども文庫の本を自由に閲覧できるようにした。

現在までの寄贈冊数:530冊

図書一覧は <http://www.lirios.jp>

4)カフェリリオスを自主運営して市民グループの打合せ、懇親、手作り作家のワークショップ、地域の専門家の講座の場を提供した。カフェの壁面のボックスを使ってリリオスや地域の情報を発信した。カフェリリオスの利用者は1613名だった。

(5)情報の発信

「しんゆり交流空間リリオス」HP(lirios.jp)やFBを通じて、リリオスでの活動を随時発信した。

2. 調査研究事業

(1)新百合ヶ丘地域活性化計画

1)しんゆり街づくり研究

目的:「しんゆり交流空間リリオス」の活動が地域の活性化にもたらす貢献度を調べた。

方法:新百合ヶ丘駅北口付近にて交通量調査を2回実施した。

実施日:3月22日、30日

2)近隣大学での「街づくり授業」の実施

和光大学で「新百合ヶ丘街づくりプロポーザル」の授業を行う予定だったが、新型コロナ

感染症拡大のため今年度は中止となった。

(2)新百合ヶ丘郊外地域社会研究

- 1) 大学委託研究（高齢者、子育て、消費動向と商業、芸術文化活動、緑の環境、空家問題）
 - ・新型コロナ感染症拡大により各大学とも研究室閉鎖や外部研究作業の禁止等により当年末迄の研究纏めを成し得なかった。
 - ・20年度の成果は、21年9月末に延期して進めることにした。
- 2) 財団内部研究（持続可能な市街地形成の実現可能性）
麻生区の市街化の推移、開発タイプ、地域ルールと住環境管理の把握作業を完了し、当年計画に準じた成果を得た。

(3)小学生による「街づくり子ども新聞」の作成配布

「商店盛り上げキッズ」小学生が個店を訪問、インタビューを行い記事を作成。

運営:かわさきママのわ(取材方法、記事の書き方の指導)

協力:新百合ヶ丘商店会

8月7日(金) 花屋「まきば」訪問 小学生6名参加

9月19日(土) 美容室「スタイル」 小学生7名参加

10月17日(土) 洋菓子店「エチエンヌ」 小学生6名参加

記事は新百合ヶ丘商店会 HP「しんゆりネット」、リリオス HP 上に掲載

3. イベント事業

(1)自主企画事業

新型コロナ感染症拡大による緊急事態宣言のため、4-5月リリオスは閉館となった。そのため従来からの企画は6月から、新しい企画は8月から実施している。1-2月に予定していたものは緊急事態宣言が再度発令されたことにより延期となった。コロナ対策として定員数を半分にし、十分な距離を保って行った。

1)絵本の読み聞かせ(現在コロナ禍のため開催が難しいが下記のプログラムを実施した。)

「リリオスカみしばいカフェ」9/26(土) 11/28(土) 1/23(土) 3/27(土)

紙芝居文化協会メンバーにより1時間で7つのお話

定員15名:参加17名(9/26) 12名(11/28) 14名(1/23)

「ひまわり人形劇団」公演 1/23(土) 10:30、11:30、12:30

宮前区菅生こどもセンターを中心として活動するアマチュアの人形劇団

定員各回 親子5組 参加12組(大人18名、子ども19名)

おもちゃと遊びの会「にこにこ広場」2/27(土) 10:30~12:00

定員親子 5 組 参加 4 組(大人 4 名、子ども 6 名)
おもちゃで遊ぶコーナー、組み木を使ったお話、工作コーナー

2) 料理教室 新型コロナ感染症拡大のため実施していない。

3) 地域の専門家によるワークショップ

開催日	タイトル	参加費	募集人数	参加人数
8/19	どなたでもわかりやすいコーヒードリップ講座 初級編	500 円	12 名	11 名
9/7	カルトナーージュでリボントレーをつくろう	1000円	10 名	8 名
9/28	ハロウィンリース作り	1000円	各回 8 名	16 名
10/5、10/26	プロの写真家と学ぶ写真教室	1000円	8 名	8 名
10/12	秋のポーセリンアーツ	1000円	8 名	8 名
11/4	秋の花を手軽に描こう	500 円	8 名	12 名
11/16	大人のインテリア「冬のドリームキャッチャー」	1000円	8 名	8 名
12/2	どなたでもわかりやすいコーヒードリップ講座 初級編	500 円	12 名	11 名
12/14	椿のお正月飾り	2000 円	各 8 名	16 名
12/21	心も体も温まるクリスマスティー作り	500 円	8 名	7 名
3/15、3/29	プロの写真家と学ぶ写真教室	1000円	8 名	8 名
3/22	天然素材「ソラフラワー」で作るクレセント壁飾り	1800 円	各回 8 名	16 名
3/27	ネイチャーヨガ「はじめましてヨガ」	500 円	10 名	8 名
4) 6 月より毎月 1 回、 9 月より毎月 2 回	菜食健美 cafe	500 円	各 12 名	各 12 名

地域の音楽家、学生によるコンサート

交流スペースとカフェを使って下記を開催した。

10/24 三曲あさおコンサート(麻生区在住の市民団体、箏と尺八と三味線)
参加 18 名 参加費 カフェでワンドリンクの注文

11/28 二胡と電子ピアノのコンサート(麻生区在住の二胡とピアノのデュオ)
参加 20 名 参加費 カフェでワンドリンクの注文

12/5 すすきだ音楽隊ホッとコンサート(読売交響楽団メンバー薄田真と打楽器奏者薄田真樹を中心として東北、熊本の被災地で演奏会を行っている。バイオリン、マリ
ンバ、キーボード) 参加費 1000 円(ドリンク付き) 参加:1 部 20 名、2 部 15 名

3/6 「和楽」カフェライブ(地域で活動する女性 3 人のグループ、大正琴、キーボード、
ドラム) 参加費 カフェでワンドリンクの注文 参加 16 名

5) 子育て層を対象とした講演会

田園調布学園大学内藤教授による講演会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により延期し、令和3年度に実施予定である。

(2) マルシェ・しんゆりハロウィン等地域催事への参加

「しんゆりハロウィン 2020 フォトコンテスト」主催：新百合ヶ丘商店会

投稿期間：10月1日～10月25日（オンライン上）

本戦：10月31日（土）10:30～11:30

財団は審査員、受付を担当した。交流スペースを更衣室として提供。

賞品としてカフェリリオスの食事券を発行した。

(3) 協賛事業

「第26回 KAWASAKI しんゆり映画祭2020」10/25（日）、10/30（金）～11/1（日）

主催：NPO 法人 KAWASAKI アーツ

「神々の深き欲望」1968年11月公開：175分 監督：今村昌平

を提供し、2回上演され満席となった。監督の今村昌平氏は日本映画学校の創設者であり、新百合ヶ丘に関連するという点で選んだ。

Ⅲ. 各種協議会及び委員会などへの協力・参加

(1) 川崎市アートセンター運営協議会

7/14、3/24 運営協議会委員として定例会議に出席

(2) 川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）

6/24 定例会議に出席

10/29 落語公演「立川志の輔 独演会」にボランティアスタッフとして参加

2/24 定例会議に出席

(3) 麻生区暴力団等排除活動推進協議会

書面手続きによる総会

(4) 麻生防犯協会

書面手続きによる総会

(5) 横浜市営地下鉄3号線延伸早期完成期成同盟会

7/31、2/25 役員会に出席

Ⅳ. 賛助会員拡大募集活動

協賛金なし

Ⅴ. 財団の事務報告・方針

理事会4回、評議員会2回開催した

以上